

公所名	工事名	受注者名	頁
<b>土木</b>			
東青	青森港改修（施改補助）フェリー大橋橋梁補修工事	志田内海(株)	5
	駒込ダム仮設備ヤード整備工事	(株)大坂組	9
	青森田代十和田線橋梁補修（上駒込橋）工事	(株)大坂組	13
	国道280号橋梁補修（翌檜大橋）工事	志田内海(株)	17
	川部区域急傾斜地崩壊対策工事	(株)澤田建設	21
中南	3・4・20号紺屋町野田線道路改築工事	丸勘建設(株)	29
	前坂藤崎線橋梁架替（藤崎橋）工事	(株)中幸建設	33
	小国沢第3号大規模特定通常砂防工事	高樋建設(株)	37
	虹貝新田区域急傾斜地崩壊対策工事	(株)乗田建設	39
	北久渡寺南沢通常砂防工事	嶽開発(株)	41
三八	八戸環状線道路改良工事	(株)田名部組	47
	3・3・8白銀市川環状線道路改築工事	穂積建設工業(株)	51
	国道454号交通安全施設整備工事	(株)村下建設工業	57
	馬淵川広域河川改修（関根川原地区）工事	(株)山田組	61
	八戸港改修（施改補助）河原木2号栈橋補修工事	北日本海事興業(株)	65
西北	五所川原黒石線道路改良工事	齋勝建設(株)	71
	岩崎西目屋弘前線道路災害復旧工事	(株)ストコネ	77
	国道101号橋梁架替（黒崎橋）工事	(株)三浦建設	83
	金木川広域河川改修（加速化対策）工事	(株)今与建設	87
	十川総合流域防災(加速化対策)工事	齋勝建設(株)	91
上北	折茂上北町停車場線橋梁架替（小菩提寺橋）工事	笹倉建設(株)	97
	国道338号橋梁補修（二又橋）工事	(株)鳥山土木工業	99
	国道279号舗装新設（南BP）工事	上北建設(株)	101
	東北横浜線道路改良工事	附田建設(株)	103
	赤川広域河川改修工事	(株)升澤組	105
下北	烏沢海岸侵食対策工事	磯沼建設(株)	109
	国道279号（むつ南バイパス）道路改良工事	(株)熊谷建設工業	113
	国道279号（むつ南バイパス）道路改良工事	広田建設(株)	115
	国道338号道路災害復旧工事	山内土木(株)	117
	国道338号道路災害防除工事	細川建設(株)	119
八工水	送水管線制水弁新設工事	寺下建設(株)	123
<b>建築</b>			
東青	県営住宅（ベイサイド柳川）C棟外壁その他改修工事	北斗建設(株)	127
八工水	電気棟新築工事	穂積建設工業(株)	129

土木工事部門

三八県土整備事務所

(5 工事)

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	八戸環状線道路改良工事		
受注者名	株式会社田名部組		
工事場所	八戸市大字尻内町地内	請負代金額	¥339,515,000（税込）
工期	令和6年1月25日～令和7年3月21日	成績評定点	88点
完成年月日	令和7年3月14日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
主任（監理）技術者	白戸 拓磨	総括監督員	相馬 基
工事内容	施工延長 L=300.0m 道路改良1式 法面工1式	主任監督員	鳩 祐行
		監督員	山本 凌太

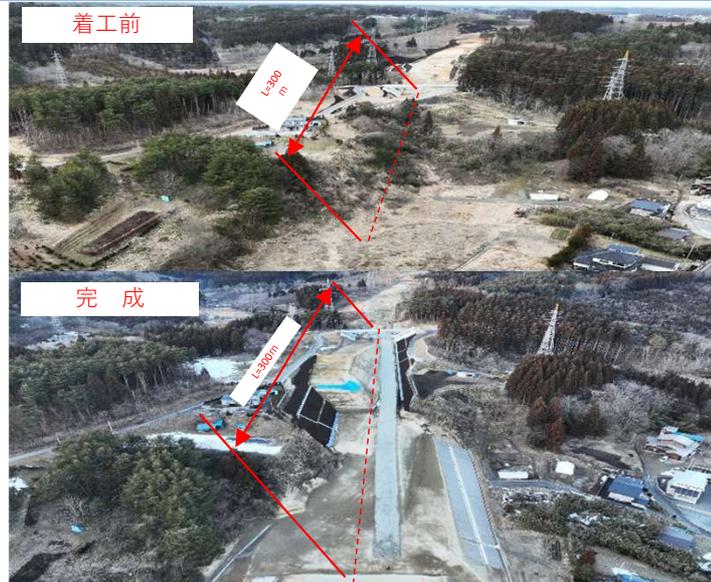
## 推薦理由

本工事は、主要地方道八戸環状線の道路改良事業の一環として天久岱Ⅱ期工区2.5kmのうち、300m区間において 道路改良工事（主要工種 道路土工、法面工、排水構造物工）を実施したものである。

当該工事は、現道切替及び隣接工事が複数あり工程調整を図る必要があった。このため、現場の見える化、作業効率向上を図るため、4Dステップ・SYMPHONYplusを導入し、月1回ドローン撮影により現場進捗状況をリアルタイムに発注者へ報告及び連絡協議等で使用し施工性向上に努めた。また、現道切替工事を早期に着手するために地権者との完成イメージ共有としてARを活用し工程短縮の向上に取り組んだ。

地域貢献活動において、青森県知事による現場訪問の機会があり、現場従事者若手技術者による3次元データ、ドローン、AR等を紹介し、実際に体験していただいた。青森県知事の公式動画チャンネル「A-tube」にも取り上げられ、建設業のイメージアップおよび人材確保への貢献に努めた。以上、「工事成績評定点が特に優れているもの」、「イメージアップおよび先見性等」に該当することから青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は、本現場へ宮下県知事にご来訪賜りましたこと、また青森県県土整備部優良工事表彰県土整備部長表彰という栄誉ある賞を賜り、誠に光栄に存じます。本工事施工において、地域の皆様をはじめ、発注者・プロジェクトパートナー・関係者各位のご指導ご協力を賜りながら、安全管理と品質確保に努め、無事竣工を迎えることができましたことを心より感謝申し上げます。

田名部組は『人と地域社会のために』を企業理念に掲げ、顧客の信頼と満足を得る品質の構築物・サービスを提供できるよう、社員一人一人より一層の技術力向上と品質確保に努めております。

今後もこの受賞を励みに、地域の発展と安全・安心な社会資本整備に貢献できるよう、施工品質の更なる向上と安全管理の徹底を行いますのでご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



代表取締役CEO  
田名部 智之



土木部 第二事業部  
土木一課 課長補佐  
白戸 拓磨

# 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事名	八戸環状線道路改良工事
受注者名	株式会社田名部組

## 推薦工事及び受注者の概要

### 工事成績評定 第1号様式における評価状況

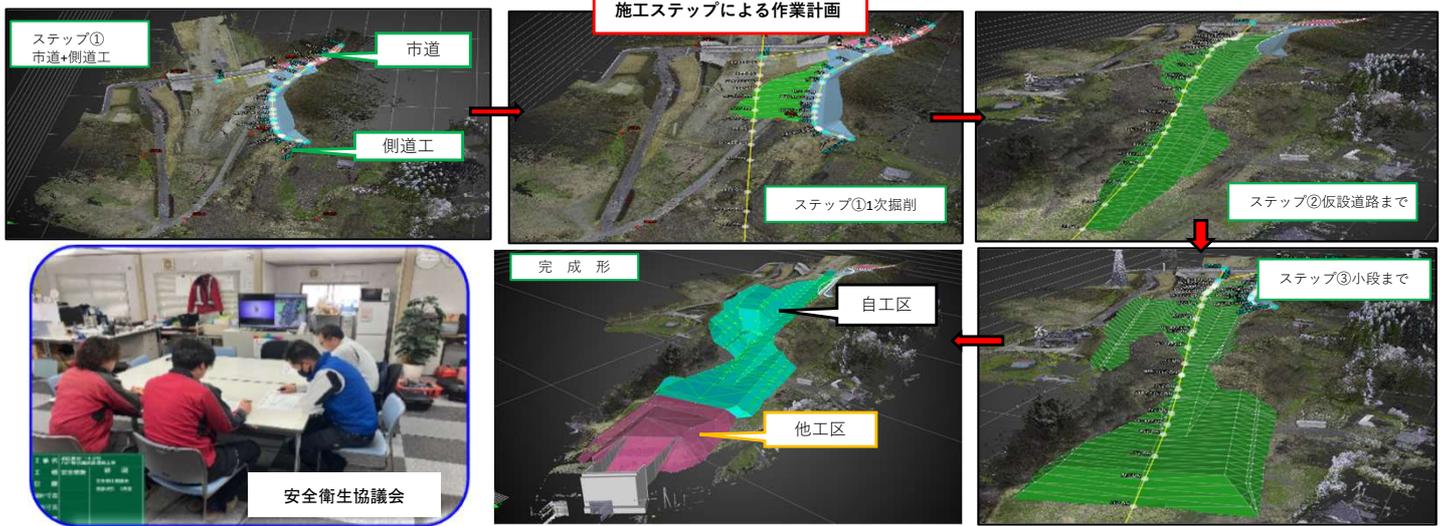
3.出来形及び出来ばえ	評価者	監督員	検査者
	I.品質	a	a'
	II.出来形	b	a'
	III.出来ばえ	-	c
全体	d, e評価の有無	■なし □あり	
7.法令順守における減点		■なし □あり	

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和6年7月8日以降に受けた
- 受注者が建設業法による営業停止処分を受け、令和6年7月8日以降に営業停止期間がある
- 受注者の令和6年度完成工事の工事成績評定点の最低点が65点未満

## その他説明資料



## SYMPHONYplusによる現場状況・進捗確認

QRコードにて共有

知事現場視察



3次元データ



重機体験

おおおわ 結構涼



AR体験



株式会社 田名部組  
石和 直太郎さん  
（新人社員）  
ドローンパイロット?

ドローン写真(知事撮影)



★実際に弊社に1名入社★

青森県庁 @AomoriPref - 2024/09/27  
【知事、建設現場に潜入！】  
青森県知事の新时代ちゃんねるA-Tubeで動画を1本公開しました！  
今回は、宮下知事が建設業界のイマを体験！  
建設業界に少しでも興味がある方、就職活動中の方、重機好きの方は要チェックです！  
youtu.be/fyv86SZXE5A  
#青森県 #建設業 #ICT #ドローン

青森県主催講習会状況(ICT促進)



デイリー東北に掲載



AR活用による地権者への説明

着手前



3Dモデルと現況点群作成



地権者との立会



## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

県土整備部長表彰

## 工事の概要

工事名	3・3・8白銀市川環状線道路改築工事		
受注者名	穂積建設工業株式会社		
工事場所	八戸市大字尻内町地内	請負代金額	¥322,905,000(税込)
工期	令和6年5月3日～令和7年2月16日	成績評定点	88点
完成年月日	令和7年1月27日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
主任（監理）技術者	石藤 将健	総括監督員	相馬 基
工事内容	施工延長 L=165.7m 道路改良1式 擁壁工1式 加幅ト工1式	主任監督員	鳩 祐行
		監督員	沢目 敬史

## 推薦理由

本工事は、都市計画道路3・3・8白銀市川環状線の一環として八戸市大字尻内町地内において道路改築（函渠工、補強土壁工、道路土工、アスファルト舗装工）を行ったものである。

当該工事では、函渠工施工時に市道尻内河原線を通行止めにする必要があり、地域住民への負担軽減が最大の課題であった。この課題解決のために施工業者からの技術提案として、当初設計の「場所打ち函渠工」を「プレキャスト製品による函渠工構築」へ変更することで、函渠工の施工日数を138日から40日と大幅に短縮することができた。また、当初見込んでいた終日通行止め期間25日間をゼロ日とし、一般車両等が朝夕の通勤時間帯に通行できるなど地域住民への負担を最小限とした。

この提案を採用するにあたり3Dプリンタで作成したミニチュア模型を用いた事前検討の取り組み、工程短縮、安全性の確保（事故・災害ゼロ）や周辺環境へ配慮（苦情発生件数ゼロ件）を達成し工事を完成した。

以上、「工事成績評価点が特に優れているもの」、「工事等に関し新技術や新工法の活用、省力化等の創意工夫に努め、生産性向上に特に顕著な成果を上げたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。受賞にあたりご指導頂きました監督職員の皆様と地域住民の皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

本工事は施工中の通行止め期間の短縮が課題であり、受注時の提案と通勤時間帯に配慮した施工方法を採用したことで、通行止め期間をゼロ日とすることができました。

このような周辺環境への配慮やICT活用による生産性向上についての取り組みを高く評価いただいたものと思っております。

この受賞を励みに、弊社のテーマである「皆様に喜んでもらえる、良い仕事を」を目指し、更なる技術向上に取り組んでまいりますので、引き続きご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

代表取締役  
石亀 晶丈監理技術者  
石藤 将健

# 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事名	3・3・8白銀市川環状線道路改築工事
受注者名	穂積建設工業株式会社

## 推薦工事及び受注者の概要

### 工事成績評定 第1号様式における評価状況

3.出来形及び出来ばえ	評価者	監督員	検査者
	I.品質	a	a'
	II.出来形	b	a'
	III.出来ばえ	-	b
全体	d, e評価の有無	■なし □あり	
7.法令順守における減点		■なし □あり	

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和6年7月8日以降に受けた
- 受注者が建設業法による営業停止処分を受け、令和6年7月8日以降に営業停止期間がある
- 受注者の令和6年度完成工事の工事成績評定点の最低点が65点未満

## その他説明資料

### 生産性向上の取組み



ボックスカルバート設置状況



施工中の歩行者通行状況



簡易基礎版 設置完了

基礎部に  
プレキャスト  
製品を使うことで  
通行止め期間を短縮

2日間で完了!



横断側溝設置完了

# 品質管理の取組み

## ○プレキャストカルバートの浸食防止対策



防水性能の向上

排水機能の向上

## ○セロシールSSテープ使用による防水対策



①セロプライマー塗布



②セロシール貼り付け



③セロシール貼り付け完了



③セロシール貼り付け後  
舗装前に剥離フィルムを剥がした状態

## ○鉄筋の防錆剤塗布



ラスクリアNEO



ラスクリアNEO 塗布状況

## 安全管理の取組み

### ○現場カメラの設置



24時間監視カメラ



1か月前まで  
遡って閲覧可能

映像確認状況

### ○ソーラーハウスの現場休憩所



ソーラーシステムハウス



冷蔵庫



エアコン設置



ウォーターサーバー



- ・蓄電池残量
- ・ソーラー発電電力

の表示

### ○H鋼ガードレールによる転落防止対策

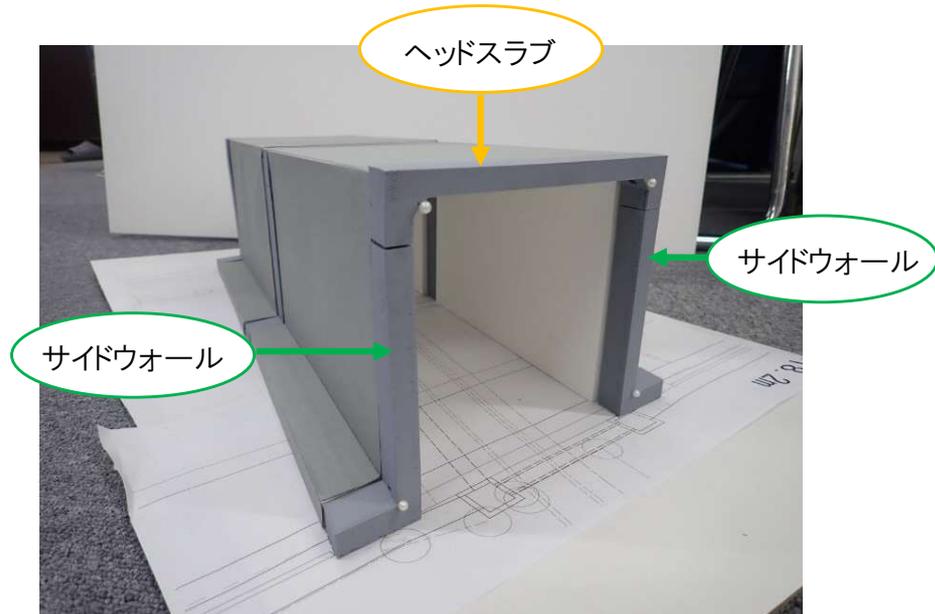


作業の妨げにならずに  
転落防止対策

H鋼ガードレールの設置

## イメージアップの取組み①

### ○門型スーパーボックスカルバートミニチュア模型の作成



スーパーボックスカルバートミニチュア模型



現場見学会にて施工方法説明状況



安全衛生協議会にて施工方法説明状況

### ○国道104号沿いの草刈り



【国道104号沿い歩道 着手前】



【草刈り状況】



【国道104号沿い歩道 草刈り完了】

歩行の妨げになっていた雑草の刈払いをしました

# イメージアップの取組み②

## ○現場見学会の開催



珍しい形のカルバートであるため  
 県職員の方々、建設コンサルタントに  
 向け、現場見学会を開催しました



現場見学状況

## ○インターンシップの協力

### ○工業高校インターンシップ



現場見学の様子



運転席の体験

### ○県土整備部インターンシップ



出来形確認の体験



生コンクリート受入検査の様子

### ○八戸工業大学第二附属高等学校インターンシップ



工事概要 説明状況



測量実習の様子

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

## 工事の概要

県土整備事務所長表彰

工事名	国道454号交通安全施設整備工事		
受注者名	株式会社村下建設工業		
工事場所	三戸郡新郷村大字戸来地内	請負代金額	90,398,000円
工期	令和6年6月13日～令和7年1月8日	成績評定点	87点
完成年月日	令和6年11月6日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
主任（監理）技術者	桜台 清幸	総括監督員	相馬 基
工事内容	施工延長L=356.7m 排水構造物工1式、舗装工1式	主任監督員	葛西 孝人
		監督員	藤森 直人

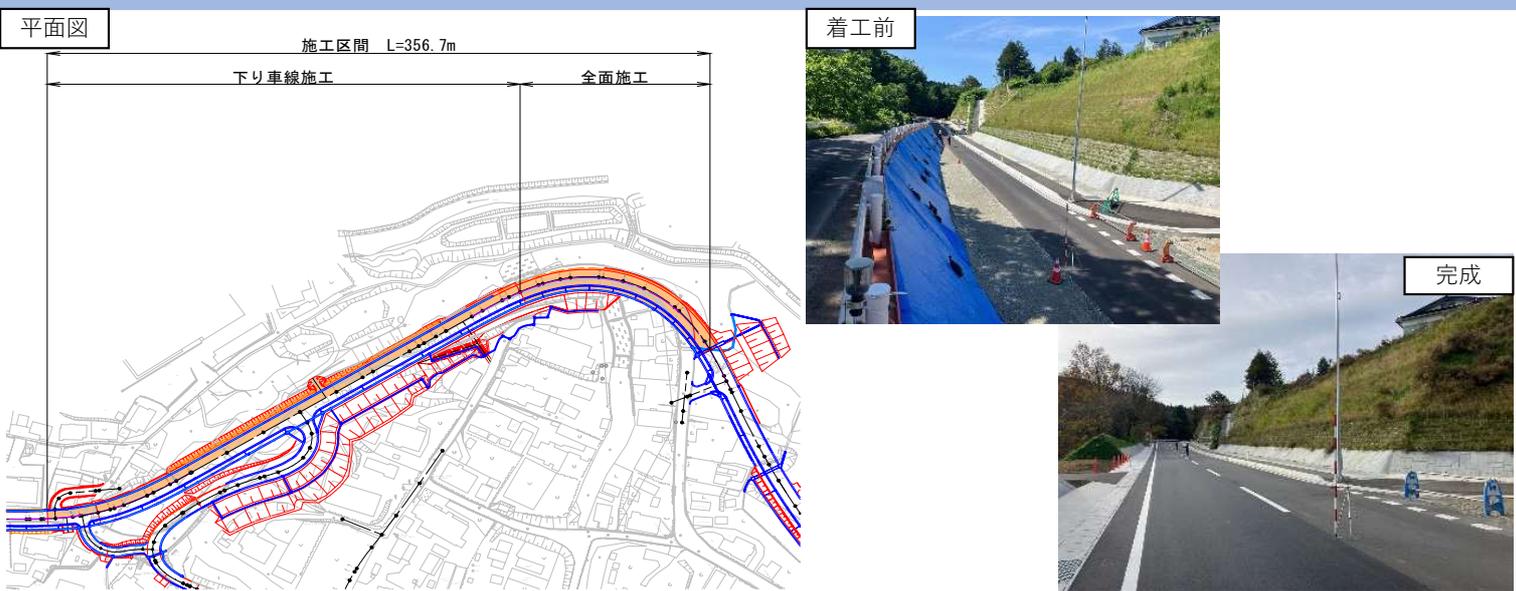
## 推薦理由

本工事は、通学路の交通安全対策として道路幅が狭く急カーブが続き見通しが悪い道路の線形改良を含む歩道の整備を行ったものである。

当該工事は、前回工事で上り車線のみ半断面施工を行い、下り車線との高低差がある形状で車両通行させている状態からの施工となり、自動車及び歩行者への安全配慮と早期完成が求められる工事であった。施工に際しては、道路土工でのICT施工の活用とともに、敷鉄板を使用した迂回路の造成による起点側・終点側それぞれでの同時作業実施により、作業待ちの回避を図ることで、工期を約2ヶ月短縮させて早期の現道開放を図ることができた。また、施工済歩道部との段差解消のための砕石敷設や交通誘導員による歩行者誘導を行ない、事故防止の徹底を図った。地元に対しては、工事内容や規制方法等について、その都度住民への周知を徹底した。その結果、本工事に係る苦情・トラブルも無く無事故で工事を完成させること出来た。

以上のことを評し、「工事の安全管理への取り組みに特に顕著な成果をあげたもの」に該当するため、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は青森県県土整備部優良工事表彰を賜り、誠にありがとうございます。

受賞にあたりご指導、ご尽力頂きました監督職員の皆様と地域住民の皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

本工事は、自動車及び歩行者への安全配慮と早期完成が求められる工事であり、ICT施工の活用や、監督職員並びに関係機関との協力のもと、工期短縮に努めたことを高く評価していただいたと思っております。

この受賞を励みに、今後も一層取り組んでまいりますので、ご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。



代表取締役  
村下 政拓



主任技術者  
桜台 清幸

# 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事名	国道454号交通安全施設整備工事
受注者名	株式会社村下建設工業

## 推薦工事及び受注者の概要

### 工事成績評定 第1号様式における評価状況

3.出来形及び出来ばえ	評価者	監督員	検査者
	I.品質	a'	b
	II.出来形	a'	
	III.出来ばえ	-	
全体	d, e評価の有無	■なし □あり	
7.法令順守における減点		■なし □あり	

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和6年7月8日以降に受けた
- 受注者が建設業法による営業停止処分を受け、令和6年7月8日以降に営業停止期間がある
- 受注者の令和6年度完成工事の工事成績評定点の最低点が65点未満

## その他説明資料

### ・工期短縮

- 敷鉄板による迂回路を造成することにより、起点側では土工（掘削・法面整形）、終点側では側溝工及び歩道の施工等と各班作業待ちが発生しないよう、効率よく作業出来るように努めた。



迂回路造成

- 道路土工においてICT施工を行い、出来形管理や施工時の丁張り設置等の手間を削減した。



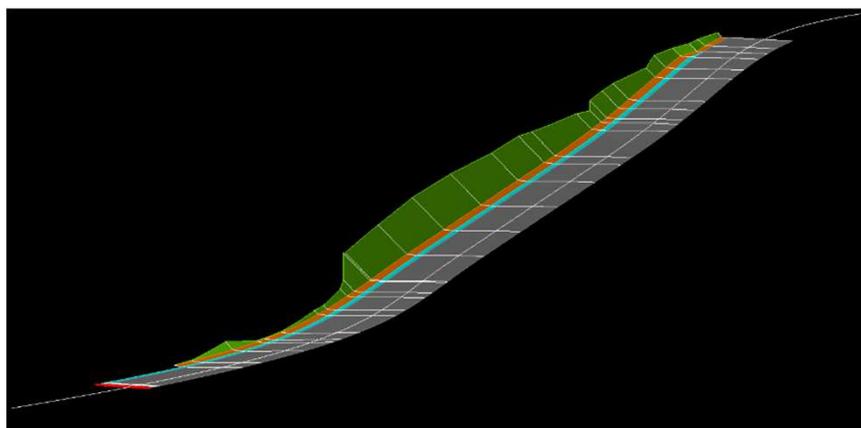
UAVによる起工測量



ICT施工



UAVによる出来形管理



3Dデータ

・安全管理

1. 施工区間右側に前回工事で施工済みの歩道があるが、一部段差があり通行時つまづく可能性があった。その為、砕石により段差を無くし安全に通行できるようにした。また、規制区間が300m以上と長く小学校の通学路でもある為、発注者と相談の上歩行者誘導を配置し、安全に努めた。



歩道造成状況



歩道造成完了



規制状況



歩行者誘導

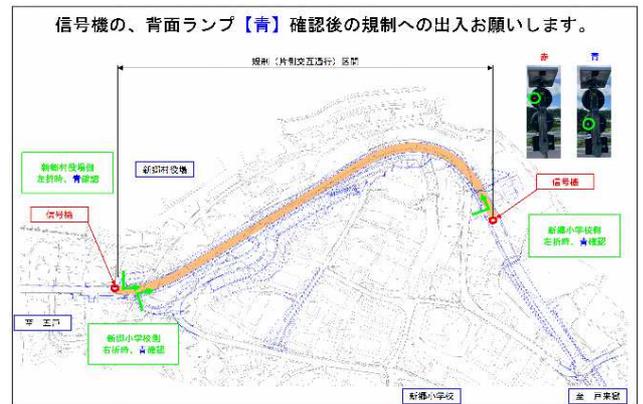
2. 工事開始前及び規制位置変更時、地域住民にPR用紙を配布し工事への理解並びに安全確保に努めた。



PR用紙配布



PR用紙



規制位置変更時\_配布資料

## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

## 工事の概要

県土整備事務所長表彰

工事名	馬淵川広域河川改修（関根川原地区）工事		
受注者名	株式会社山田組		
工事場所	三戸郡三戸町大字川守田地内	請負代金額	118,272,000円
工期	令和5年9月29日～令和6年6月30日	成績評定点	85点
完成年月日	令和6年6月28日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
主任（監理）技術者	木村 隆志	総括監督員	三橋 八州男
工事内容	施工延長 L=122.5m 法覆護岸工 N=1式	主任監督員	藤森 由美子
		監督員	戸来 啓

## 推薦理由

本工事は、三戸郡三戸町大字川守田地内において、馬淵川水系熊原川の洪水被害を防ぐ河川改修の一環として、大型コンクリートブロック積護岸とパラペット形式の特殊堤を施工した工事である。

本工事は、背後に幅員の狭い町道と民家が密接しているうえ、電柱や架空線も存在するという、極めて厳しい現場条件下での工事であり、さらに、工事期間中も一般車両の通行を確保しつつ、地域住民への騒音・振動への配慮や通行者の安全確保が求められるなど、高度な施工への対応が必要とされた。

これら制約の中、高度な技術力と綿密な計画により、安全管理、工程管理、施工管理のすべてに万全を期し、関係機関との調整や地域住民との丁寧なコミュニケーションを通じて、事故や苦情を一切発生させることなく、工事を円滑かつ確実に完成させた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから、青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

## 工事写真等



## 受賞コメント

この度は、県土整備事務所長表彰という栄えあるご評価を賜り、誠にありがとうございます。公共事業に携わる者として、このような名誉ある賞を頂戴する事は大きな喜びであり、今後の業務に向けた大きな励みとなります。今後とも、技術の研鑽と安全衛生活動により一層努め、地域の発展と住民の皆様の安心につながる施工を目指してまいります。本工事は遂行にあたり、日々ご指導くださいました監督職員の皆様、またご理解とご協力をいただいた近隣住民、関係者の皆様に、心より厚く御礼申し上げます。

代表取締役  
山田 幸一監理技術者  
木村 隆志

# 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事名	広域第9-2号 馬淵川広域河川改修（関根川原地区）工事
受注者名	株式会社山田組

## 推薦工事及び受注者の概要

### 工事成績評定 第1号様式における評価状況

3.出来形及び出来ばえ	評価者	監督員	検査者
	I.品質	a	a'
	II.出来形	a	a'
	III.出来ばえ	-	a
全体	d, e評価の有無	■なし □あり	
7.法令順守における減点		■なし □あり	

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和6年7月8日以降に受けた
- 受注者が建設業法による営業停止処分を受け、令和6年7月8日以降に営業停止期間がある
- 受注者の令和6年度完成工事の工事成績評定点の最低点が65点未満

## その他説明資料



工事箇所周辺の状況



背後地の状況（着工前）  
町道・民家が密接



背後地の状況（完成）



近接電柱の養生状況



デザインフェンスを設置し、現場事務所と公園敷地の明確な区分けを行った



大型土のう製作器を使用し、工期短縮を図った



緊急用の油処理キットを常備

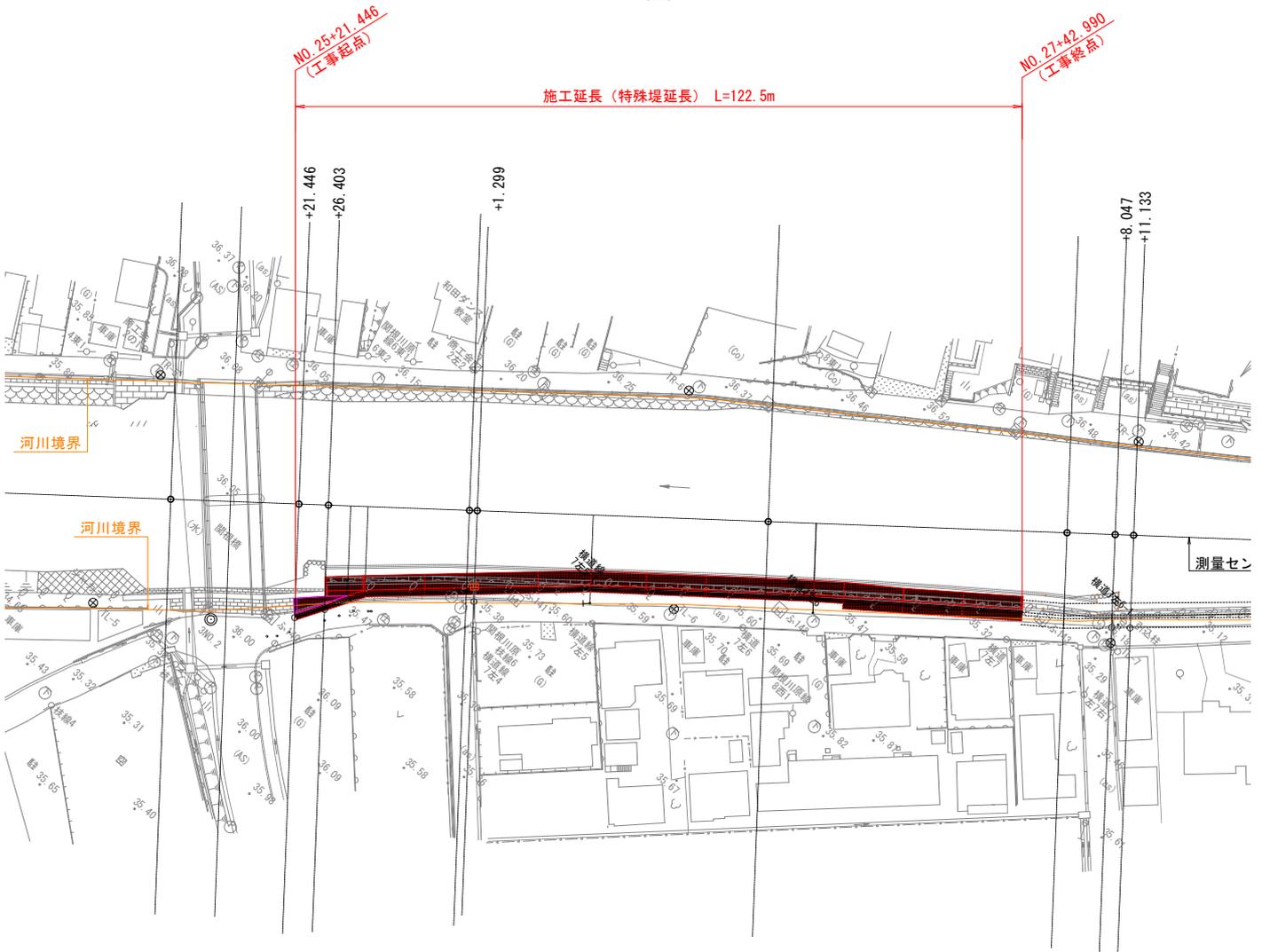


現場付近に幼稚園児による現場見学会の絵画を掲示



メッシュフェンスにより現場と車道を区分けし、安全な通行に配慮した

平面図



標準横断面図

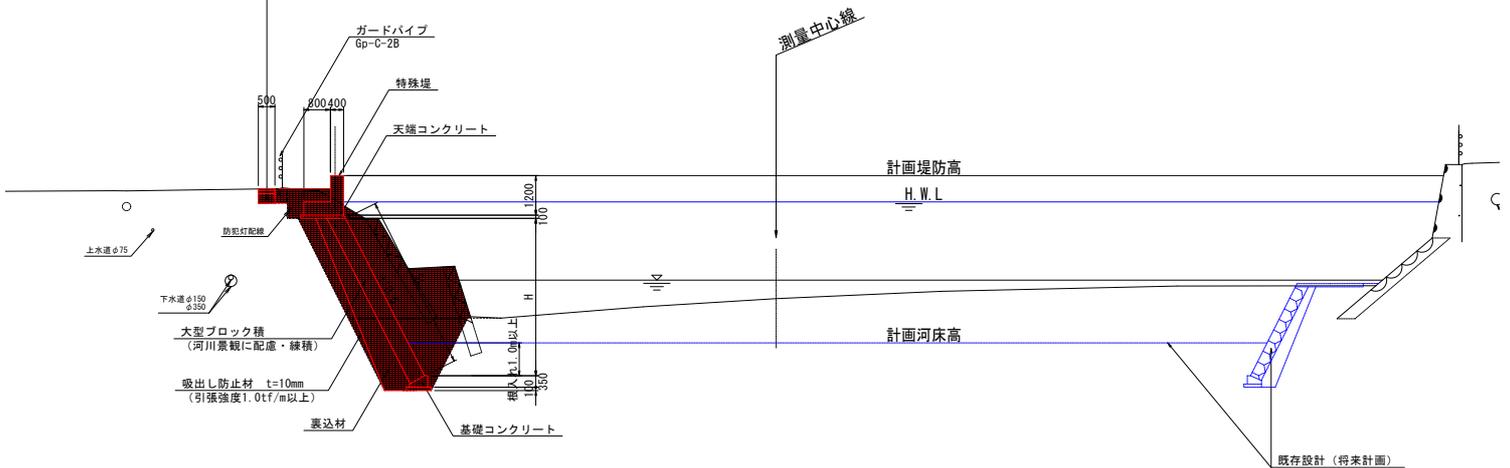
NO. 26+8.945

1651.600 (NO. 26)

GH= 32.051

FH= 30.708

- 表層工 密粒度アスコン (13F) t=5cm
- 上層路盤工 切込砕石 (20~0) t=10cm
- 下層路盤工 切込砕石 (40~0) t=40cm



## 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

## 工事の概要

県土整備事務所長表彰

工事名	八戸港改修（施改補助）河原木2号栈橋補修工事		
受注者名	北日本海事興業株式会社		
工事場所	青森県八戸市豊洲地内	請負代金額	82,170,000円
工期	令和6年3月20日～令和7年2月28日	成績評定点	85点
完成年月日	令和7年2月21日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
主任（監理）技術者	阿部 真二	総括監督員	鹿内 修
工事内容	鋼板補修工1式、防食工1式、 連絡橋・渡橋補修工1式	主任監督員	寺下 純
		監督員	佐藤 隆昭

## 推薦理由

本工事は、河原木2号栈橋のコンクリート補修、鋼管杭の防食、連絡橋・渡橋の撤去・設置を行う工事である。工事にあって、サケの遡上期間中の海上・水中作業の工事の制限や、栈橋利用船との作業工程の調整が必要であったため、工事日程の制約が著しく厳しい現場であった。しかし、関係機関との調整を密に行い、夜間作業等も実施して作業時間を確保し、工期内に工事を完了させた。また、石油基地内での作業となるため、火器災害防止対策や海上衝突災害防止対策を定め、社内チェックも効果的に機能しており、安全面も優れていた。

以上、「困難な自然的、社会的条件を克服して工事等を完成させ、優れた成果をあげたもの」に該当することから青森県県土整備部優良工事に推薦するものである。

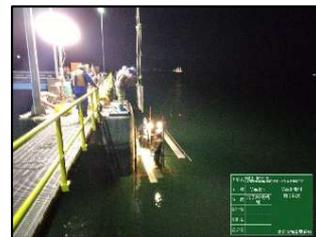
## 工事写真等



【完成】



潜水士による足場組立



夜間（干潮）作業



栈橋利用に伴う工事制限



栈橋関係者との調整会議

## 受賞コメント

この度は荣誉ある三八県土整備事務所表彰を賜り誠にありがとうございます。受賞にあたり、ご指導いただきました監督職員の皆様、ならびに関係者の皆様に心より御礼申し上げます。

本工事は港湾工事特有の制約があり、また栈橋機能を制限せず工事を進める事が求められ、当初より工程管理が大きな課題でありました。工事を進めるにあたり、監督職員の皆様の迅速な協議と対応、変則的な工程に対する協力業者の作業、また都度の連絡調整にご対応いただきました栈橋利用関係者の皆様におかれ、多大なご協力のもと無事完成に至ったものであり、重ねて御礼申し上げます。

今後も地域に根差した企業として、更なる地域の発展に貢献し、この受賞の意味を理解し、社員一同精進してまいります。

代表取締役  
栢原 大輔監理技術者  
阿部 真二

# 令和7年度 青森県県土整備部優良工事表彰

工事名	八戸港改修（施改補助）河原木2号栈橋補修工事
受注者名	北日本海事興業株式会社

## 推薦工事及び受注者の概要

### 工事成績評定 第1号様式における評価状況

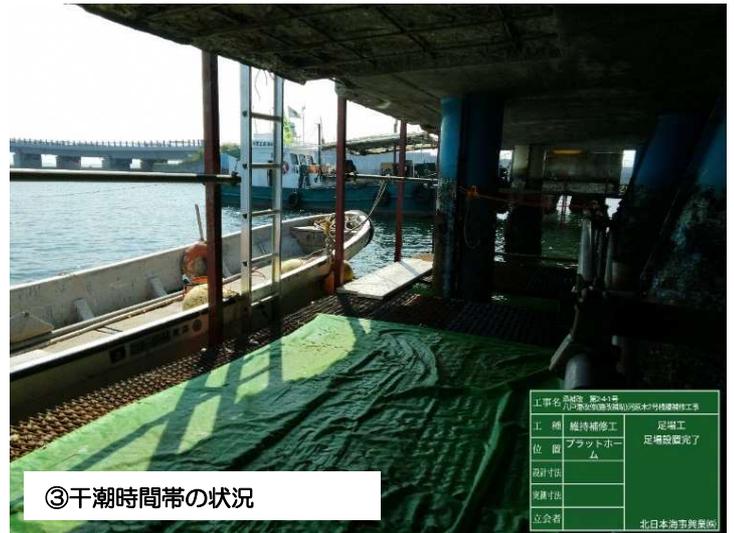
3.出来形及び出来ばえ	評価者	監督員	検査者
	I.品質	a	b
	II.出来形	a	a'
	III.出来ばえ	-	b
全体	d, e評価の有無	■なし □あり	
7.法令順守における減点		■なし □あり	

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和6年7月8日以降に受けた
- 受注者が建設業法による営業停止処分を受け、令和6年7月8日以降に営業停止期間がある
- 受注者の令和6年度完成工事の工事成績評定点の最低点が65点未満

## その他説明資料



特に底面のコンクリート補修工の工程は潮汐の影響が多めで、潮汐を常に把握しながらの作業が求められました。満潮時間帯（写真①②参照）は潜水士以外は作業場所に行くのも困難な状況にあり、短い干潮時間帯（写真③④参照）を利用するため日々の作業量の調整も必要でした。更にタンカーの入港及びサケの遡上による制限も重なるなど工程管理のうえで困難を極めた現場でありましたが、栈橋に関係する全ての利用業者に対する現場説明会や調整会議を実施し、また必要の都度連絡調整も行うなど、良好な関係を構築できたことで工事の理解を得ることができたと思います。また監督員の皆様には、質疑に対する迅速な回答や立会時間の日々の調整などの多大なご支援をいただき竣工することができました。



いかだ (ピアフロート)

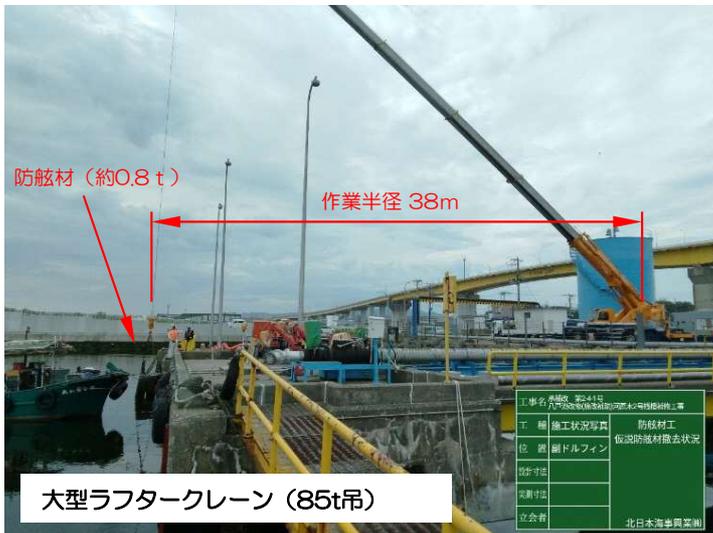
工事名	岸橋改修工事	足場工
工種	維持補修工	ピアフロート組立状況
位置	河原末2号棟	
設計寸法		
実施寸法		
立会者		



いかだの使用状況

工事名	岸橋改修工事	コンクリート補修工
工種	維持補修工	型枠取付状況
位置	(13)	
設計寸法		
実施寸法		
立会者		

資材や工具などの物置場として仮設のいかだを使用しました。十分な浮力(約372kg/m<sup>2</sup>)を確保でき、軽量(約24kg/m<sup>2</sup>)に作られているため、人力で移動させることが容易です。いかだの使用により上下間の資機材の受渡し回数を軽減し、安全と作業効率の向上をはかりました。



大型ラフタークレーン (85t吊)

工事名	岸橋改修工事	防舷材工
工種	施工状況写真	仮設防舷材撤去状況
位置	副ドルフィン	
設計寸法		
実施寸法		
立会者		



大型ラフタークレーン (85t吊)

工事名	岸橋改修工事	橋脚用鋼板
工種	鋼板補修工	設置状況
位置	河原末2号棟	
設計寸法		
実施寸法		
立会者		

本工事の最重量物は防舷材(約0.8t)で、栈橋への取付けのため38m程度の広い作業半径が必要でした。本工事では作業の安全性と吊荷の安定性も考慮した作業半径を確保するため、85t吊の大型ラフタークレーンを選定しました。クレーンの設置にあたっては、石油基地内にある道路を通行止めにする必要がありましたが、事前に迂回路について周知し、関係業者とは連絡体制が確立されており苦情・クレーム等は発生することなく竣工に至りました。



QOL健診 実施状況 (八戸水産会館)

工事名	岸橋改修工事	QOL健診の実施
工種	創設工夫	検診状況
位置	三八水産会館	
設計寸法		
実施寸法		
立会者		



CSP労働安全コンサルタントによる点検状況

CSP労働安全コンサルタント  
依田氏 (太白安全技術研究所)

北日本海事興業㈱  
代表取締役 棚原

工事名	岸橋改修工事	安全パトロール(毎月)
工種	安全管理写真	安全パトロール
位置	現場事務所	安全パトロール
設計寸法		
実施寸法		
立会者	安全コンサルタント 依田氏	

安全管理については、健康意識を高める健診プログラム『QOL健診(啓発型健診)』を行い、全職員のほか工事下請け業者についても参加を促し、健康経営の推進を図りました。また、店社パトロールのほか安全管理の専門であるCSP労働安全コンサルタントに依頼した外部パトロールも毎月実施するなど、徹底した安全管理に取り組まれました。

部門	公所名	業務名	受注者名	頁
測量	東青	大泊海岸海岸維持測量業務委託	(株)測地コンサルシステム	5
	東青	国道280号交付金(道路改築)用地測量業務委託	(株)ニッソク	7
	西北	土砂災害防止法に基づく基礎調査(砂防基盤図整備)業務委託	(株)春秋	9
	上北	国道394号交通安全施設整備用地測量・調査業務委託	(株)出雲	11
土木 (県内)	東青	国道280号橋梁架替(蟹田橋)予備設計業務委託	(株)キタコン	15
	東青	国道280号新長川橋外橋梁定期点検業務委託	(株)コンテック東日本	17
	中南	前坂藤崎線橋梁架替(藤崎橋)測量・修正設計業務委託	(株)キタコン	19
	中南	五所川原黒石線外橋梁補修(万年橋外)測量・設計業務委託	(株)増川プロジェクト技建	23
	三八	榊海岸沖合施設設計業務委託	エイコウコンサルタンツ(株)	29
	三八	八戸港維持八太郎大橋外橋梁一般定期点検業務委託	エイト技術(株)	33
	西北	国道339号橋梁架替(新長富橋)修正設計業務委託	(株)キタコン	35
	西北	津梅川4号堰堤外砂防維持測量設計業務委託	東信技術(株)	39
	上北	国道394号交通安全施設整備(八幡橋)橋梁詳細設計業務委託	エイト技術(株)	41
	上北	国道279号外橋梁定期点検業務委託	南部シビルコンサルタンツ(株)	45
	下北	国道279号外橋梁アセットマネジメント定期点検業務委託	(株)みちのく計画	49
下北	国道338号道路災害防除設計業務委託	(株)コンテック東日本	55	
土木 (県外)	東青	青森港油川地区ふ頭用地造成業務委託	パシフィックコンサルタンツ(株)	61
	東青	鶴ヶ坂千刈線交通安全施設整備(電線共同溝)埋設物調査解析業務委託	ジオ・サーチ(株)	65
	中南	小国沢第4号大規模特定通常砂防設計業務委託	砂防エンジニアリング(株)	69
	中南	土淵川放水路補修設計業務委託	日本工営(株)	73
	三八	橋向五戸線橋梁架替(轟木橋)予備設計業務委託	パシフィックコンサルタンツ(株)	77
	上北	国道279号道路改良道路環境調査業務委託	いであ(株)	81
	上北	高瀬川圏域総合流域防災砂防(無流水溪流対策)設計業務委託	(株)建設技術研究所	83
	下北	国道279号道路改良(奥内バイパス)設計業務委託	セントラルコンサルタント(株)	85
	下北	小川放水路長寿命化計画策定業務委託	(株)オリエンタルコンサルタンツ	89
	道路課	国道279号(風間浦バイパス)道路概略設計業務委託	大日本ダイヤコンサルタント(株)	93
	河川砂防	中村川流域治水対策検討業務委託	日本工営(株)	95
地質 調査	東青	青森浪岡線外チェーン脱着場地質調査業務委託	(株)開発技研	101
	上北	泊陸奥横浜停車場線道路改良地質調査業務委託	(株)キタコン	105
	下北	むつ尻屋崎線橋梁架替(野牛橋)地質調査業務委託	開成技術(株)	107
補償	東青	3・4・2号西滝新城線道路改築用地測量・調査(新城2の2)業務委託	(株)大成コンサル	115
	上北	三沢七戸線道路改良用地調査(意向調査)業務委託	(株)春秋	117
	下北	国道338号道路改良事業認定資料作成業務委託	エイト技術(株)	119

## 令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備事務所長表彰

## 業務の概要

業務名	桝海岸沖合施設設計業務委託		
受注者名	エイコウコンサルタンツ株式会社		
業務箇所	三戸郡階上町大字道仏地先	委託料	8,965,000円
履行期間	令和6年7月11日～令和7年3月21日	成績評定点	84点
完成年月日	令和7年3月12日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
管理技術者	島守 栄治	総括調査員	三橋 八州男
業務概要	基本設計(消波施設) N=1式	主任調査員	藤森 由美子
		調査員	八戸 彰太郎

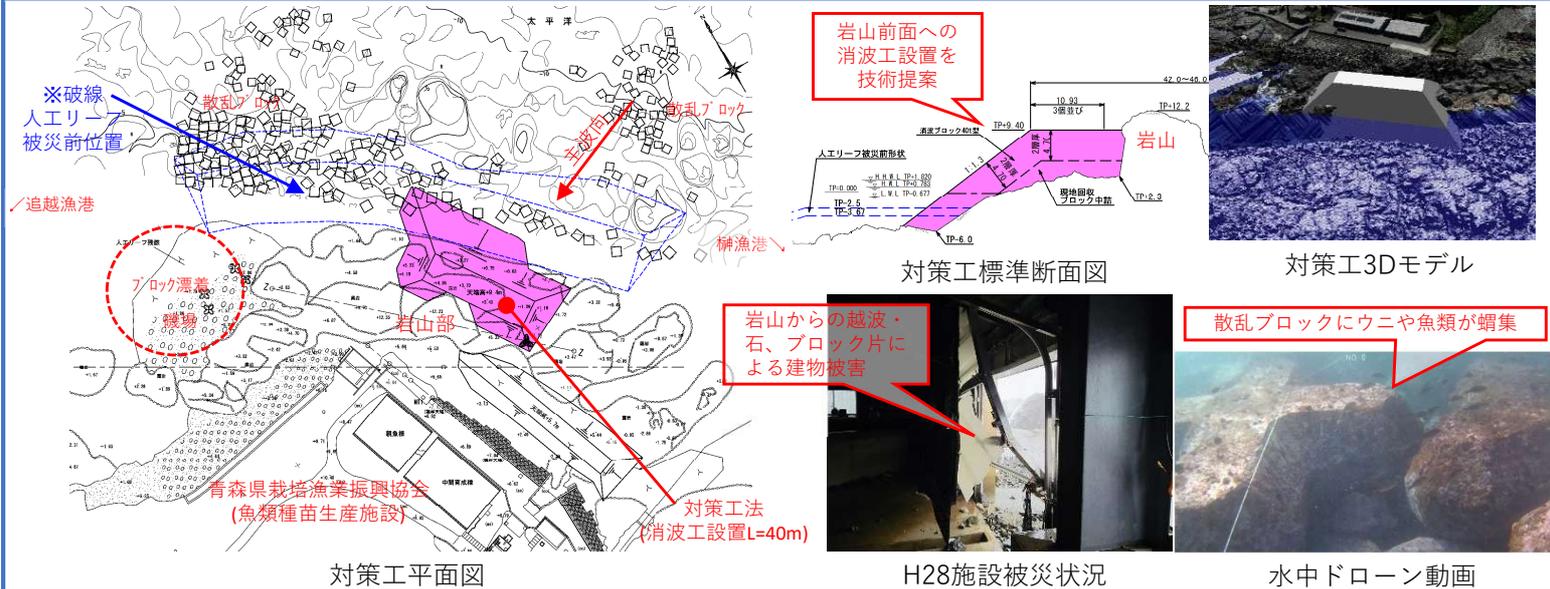
## 推薦理由

本業務は、三戸郡階上町大字道仏地先の桝海岸沖合施設(人工リーフ)の機能復旧のための基本設計を行ったものである。人工リーフの背後には岩山部を挟んで魚類種苗生産施設があり、この施設では越波並びに岩山を飛び越える捨石・ブロック片による建物被害がたびたび発生している。岩礁帯の複雑な地形を把握し、越波再現計算の精度を高めるため、三次元測量の実施が提案された。この結果から岩山前面の急峻な海底勾配と既設人工リーフ形状が衝撃砕波圧（波が急激に砕波し、通常波力の数倍の波力が働く現象）を引き起こしている可能性が高いことが証明され、人工リーフ再復旧の代替案として、経済的で越波抑制効果が高い対策である「岩山部への局部的な消波工設置」が技術提案された。

また、関係者との協議・打合せにおいても、三次元測量で得られたデータをもとに作成した3Dモデルや動画等を活用した分かりやすい資料により説明することができた。

以上、「特筆すべき技術提案があったもの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

## 写真・図面等



## 受賞コメント

この度は、三八県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員の皆様並びに関係職員の皆様に深く感謝申し上げます。

本業務は、桝海岸の越波や消波ブロック片等の飛散による建物被害の再発防止を目的に、海岸沖合施設の復旧設計を行ったものです。設計は、越波再現解析の精度を高めるために三次元測量を実施し、越波抑制効果の改善と経済性を両立した消波施設の改修案を提案しました。また、計画段階で3D画像による説明資料を作成し、関係者協議の円滑化に努めました。

今回の受賞を励みとし、更なる技術の研鑽に努め、地域社会の発展と住み良い街づくりに貢献できるよう尽力して参ります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役  
山内 一晃管理技術者  
島守 栄治

# 令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務名

繰委第5533号 榊海岸沖合施設設計業務委託

受注者名

エイコウコンサルタンツ株式会社

## 推薦業務及び受注者の概要

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和6年7月8日以降に受けた、または受ける予定がある
- その他表彰にふさわしくない事象がある

## その他説明資料

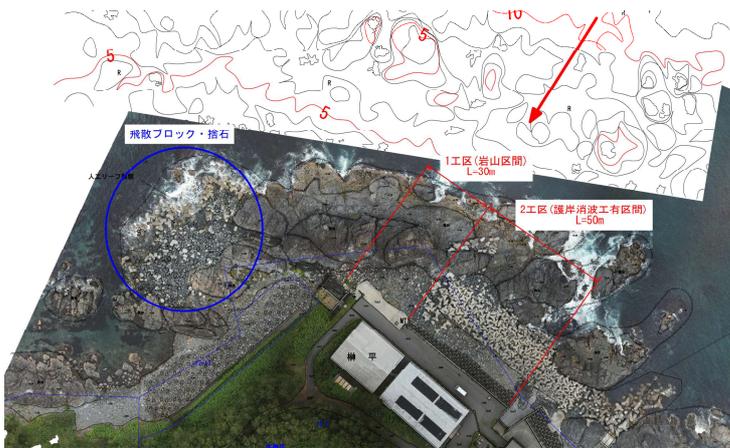
### 複数の関係機関・関係者との連絡協議の円滑化へ向けた提案

複数の関係機関・関係者との必要な協議事項が提案され、円滑に遂行された。

関係機関・関係者	協議事項
青森県 県土整備部 河川砂防課(河川・海岸グループ)	消波施設の構造形式の変更 (人工リーフ→岩山への消波工設置)
公益社団法人 青森県栽培漁業振興協会	消波施設設計画及び施工計画、磯場の漂着ブロック撤去計画及び施工計画(工事車両の敷地内通行の了承)等
階上漁業協同組合	消波施設設計画及び施工計画、磯場の漂着ブロック撤去計画及び施工計画、水中散乱ブロック活用計画(魚礁としての有効活用)等

### 関係者への分かりやすい説明のための提案

関係者(公益社団法人青森県栽培漁業振興協会、階上漁業協同組合)との協議において、施設設計画を理解してもらえるよう、UAVによる全景写真や消波施設整備前後の3Dモデル、水中ドローンによる動画等を提示しながら説明し、分かりやすさに努めた。



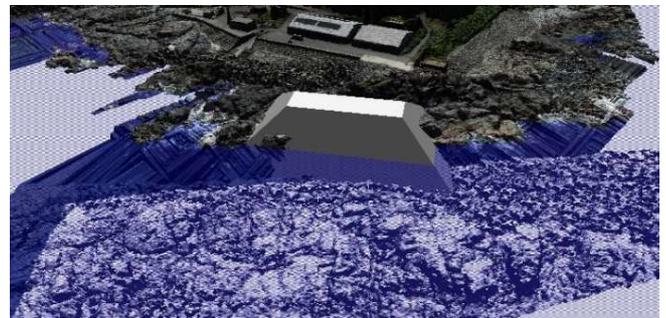
UAVによる全景写真



水中ドローン動画



現況の3Dモデル



施設整備後の3Dモデル

人工リーフの被災メカニズムの解明と代替案の提案

既設人工リーフが大きく被災している状況や捨石・ブロック片が岩山を飛び越えて、背後施設が建物被害を繰り返している状況から、人工リーフと岩山付近で強大な波力が発生していると推定し、現況地形を詳細に把握するための3次元測量の実施が提案された。

3次元測量のデータをもとに解析した結果、岩山前面の急峻な海底勾配と既設人工リーフ形状が衝撃砕波圧を引き起こしている可能性が高いことが証明され、衝撃砕波圧を吸収する構造である「岩山部への局部的な消波工設置」が代替案として技術提案された。



人工リーフ背後岩山

機場のブロック漂着状況

H28被災状況

R6被災後状況

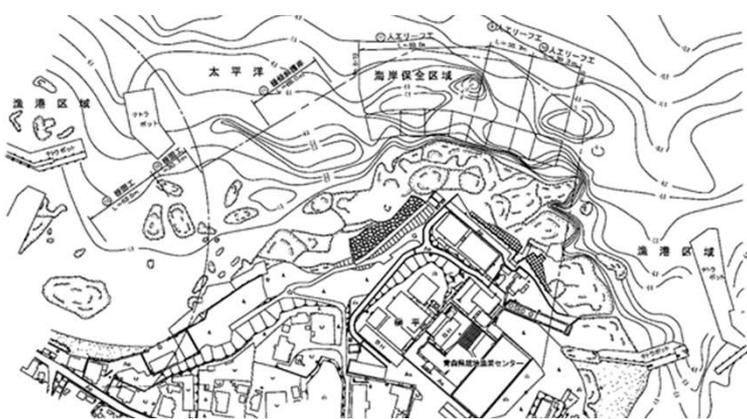
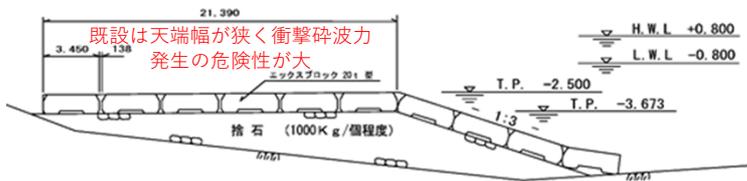
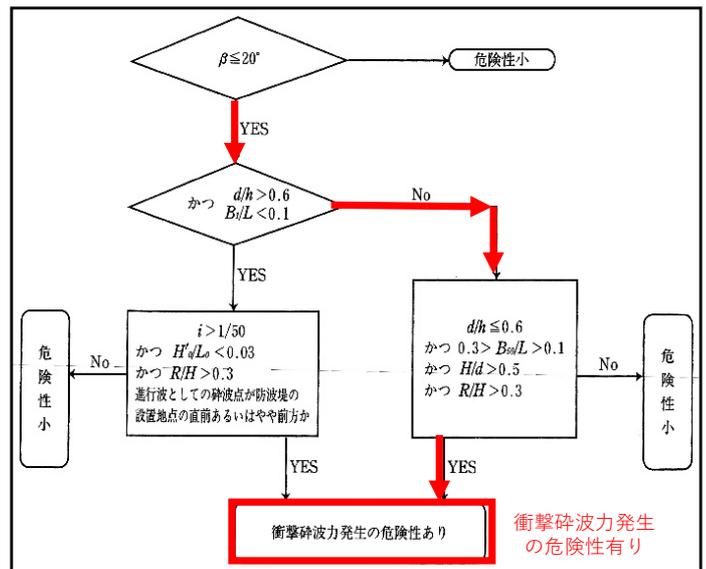


図6.既設人工リーフ平面図



既設人工リーフ標準断面図



衝撃砕波圧判定フロー結果(危険性有り)

- β: 波の入射角度 (°)
- h: マウンド法先水深 (m)
- d: マウンド上の水深 (m)
- i: 海底勾配
- B<sub>0</sub>: マウンド前肩幅 (m)
- L: 法先水深 h での波長 (m)
- R: 静水面上の防波埋天端高 (m)
- H: 有義波高 (m)
- B<sub>50</sub>: 水深 h の 50% の深さでのマウンド幅 (m)
- H<sub>0</sub>: 換算沖波波高 (m)

比較設計表

	第1案：消波工設置 (L=40m)	第2案：人工リーフ整備 (L=75m)
標準断面図		
工法概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>消波ブロックにより、波力を吸収し、越波や石材・コンクリート片の用地への飛散を抑える工法である。</li> <li>消波ブロックの据付は海上施工(起重機船)により行う。</li> <li>消波ブロックは噛み合わせによる安定性向上を図るため2層厚を確保する。構造的に2層厚内部は軽い材料で問題無いため、現地に飛散している被覆ブロック20t型を中詰材として活用し、工費を削減する。</li> <li>延長が40mと短いため全区間ブロック重量の堤頭部割増(1.5倍)を行い、ブロック重量は40t型を採用する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人工リーフにより浅瀬を作り、波を砕波させ、勢いを殺し、越波や石・コンクリート片の用地への飛散を抑える工法である。</li> <li>人工リーフの幅が短いと砕波時に衝撃砕波力が発生し、その強大は波力により人工リーフを構成するブロック、石材が飛ばされてしまう。計算より衝撃砕波力を生じさせない幅である40mを確保した断面である。</li> <li>被覆ブロックの据付は海上施工(起重機船)により行う。</li> <li>延長が70mと短いため全区間ブロック重量の堤頭部割増(1.5倍)を行い、ブロック重量は30t型を採用する。</li> </ul>
施工性等	<ul style="list-style-type: none"> <li>消波ブロックを製作するための広い製作ヤードが必要であるが、近隣にはその場所が無い。消波ブロックは40t/個あるため、海上輸送が必要であり、15km離れた八戸漁港に製作ヤードを確保し、海上一連方式により施工を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>被覆ブロックを製作するための広い製作ヤードが必要であるが、近隣にはその場所が無い。被覆ブロックは30t/個あるため、海上輸送が必要であり、15km離れた八戸漁港に製作ヤードを確保し、海上一連方式により施工を行う。</li> </ul>
工費	257,084千円(諸経費込み)	637,015千円(諸経費込み)
評価	○	×

約3.8億円の工費削減(縮減率60%)

## 令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備事務所長表彰

## 業務の概要

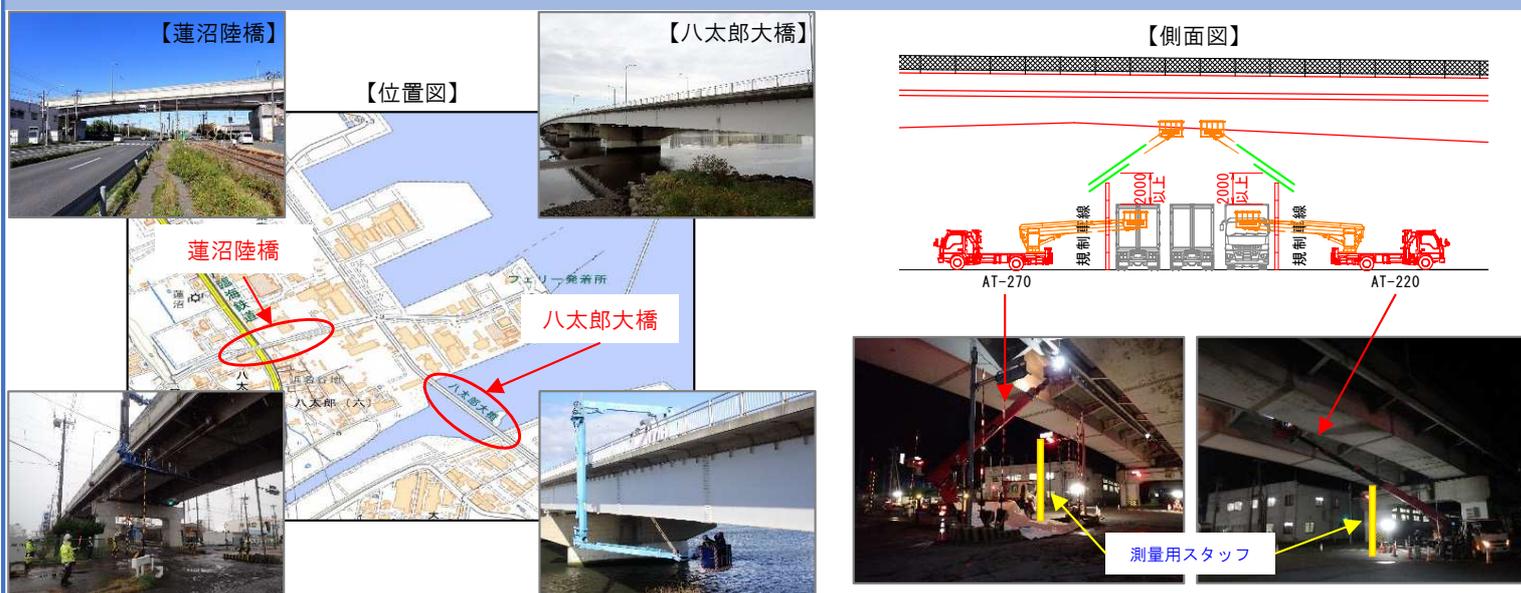
業務名	八戸港維持八太郎大橋外橋梁一般定期点検業務委託		
受注者名	エイト技術株式会社		
業務箇所	青森県八戸市大字河原木地内	委託料	24,222,000円
履行期間	令和6年9月26日～令和7年3月25日	成績評定点	83点
完成年月日	令和7年3月18日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
管理技術者	大嶋 啓介	総括調査員	鹿内 修
業務概要	橋梁定期点検N = 2橋 (八太郎大橋、蓮沼陸橋)	主任調査員	寺下 純
		調査員	佐藤 隆昭

## 推薦理由

本業務は、八太郎大橋及び蓮沼陸橋の橋梁定期点検である。八太郎大橋は橋長L = 421.4m、蓮沼陸橋はL = 370.4mの長大橋で、交通量が非常に多い片側2車線の道路となっており、道路上での作業に危険が伴う業務であった。点検にあたって、近接する鉄道への影響や、道路交通への影響を最小限に抑えるため、作業計画は十分に検討されて実施されており、苦情や事故もなく業務を遂行させた。また、第三者被害の可能性を懸念し、コンクリートの浮きや剥離の可能性がある個所をハンマーで叩き落とすなどして予防措置を行い、実施体制及び執行計画において特に評価が高いものであった。

このことから、「委託業務成績評定点が特に優れているもの」に該当するため、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

## 写真・図面等



## 受賞コメント

このたびは、三八県土整備事務所長表彰の栄誉を賜り、誠にありがとうございます。ご指導を賜りました調査職員並びに関係職員の皆様に厚く感謝申し上げます。

本業務は、「橋梁」の定期点検を担うものであり、特に交通量の多い箇所においては、安全性を確保しつつ、工期短縮や作業効率の向上を図るため、作業方法や時間帯の工夫に努めました。

今回の受賞を励みとし、新たな時代のニーズに応えるとともに、技術の研鑽を積み重ね、地域社会に貢献できるよう尽力していく所存です。今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長  
佐藤 富一管理技術者  
大嶋 啓介

# 令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務名

八戸港維持八太郎大橋外橋梁一般定期点検業務委託

受注者名

エイト技術株式会社

## 推薦業務及び受注者の概要

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和6年7月8日以降に受けた、または受ける予定がある
- その他表彰にふさわしくない事象がある

## その他説明資料

### ■業務概要及び業務遂行時の課題

本業務は、八太郎大橋及び蓮沼陸橋を対象として定期点検を行うとともに、第三者被害予防措置を行い、浮き・剥離が確認された箇所について脆弱部の除去を実施したものである。特に、第三者被害予防措置（打音検査）の実施に際しては、蓮沼陸橋の一部区間が県道八戸百石線の交差点と八戸臨海鉄道を跨いでいることから、それぞれの交通への影響を回避可能な作業実施が求められた。このため、該当箇所の交通状況を把握したうえで、実施方法の検討が課題となった。

### ■課題に対する解決策

#### 【交通規制の時間帯及び方法】

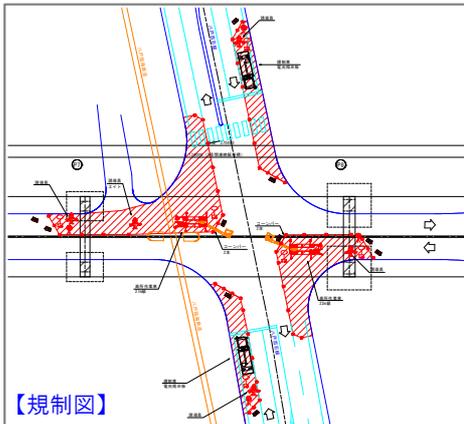
交通規制の時間帯については、県道の交通量が比較的少なく、列車の往来の無い夜間とした。また、近郊に位置するフェリーターミナルの出港・入港時間を考慮して、規制時間を21時～翌4時までと設定した。規制方法については、通行止め・迂回ではなく、少しでも交通への影響を軽減するため、片側交互通行と車線規制を併用した方法を提案・実施した。

#### 【作業時間の短縮及び作業効率化】

交通規制による影響を軽減するため、高所作業車2台による同時作業とすることで、作業時間の短縮を図った。加えて、現地には架空線が複数存在していたため、作業範囲を分担することで、障害物の影響も回避しつつ効率的に作業を進めることができた。また、高所作業車の選定にあたっては、作業能力の異なる2台を使い分けることで、過剰性能となる機種を選定を回避し、コスト縮減を図った。

#### 【その他創意工夫】

作業時の安全対策として、高所作業車のブームが走行車両へ接触しないよう、測量用スタッフを設置して常時高さを監視することで十分な離隔を確保した。また、鉄道近傍での作業においては、養生シートを設置することにより、コンクリート片が線路部に堆積しないよう配慮して作業を実施した。



【規制図】



【高所作業車2台による作業状況】



【養生シート設置状況】

### ■成果

現地状況を考慮した作業時間帯としたことで、県道および鉄道への影響を抑え、苦情や事故のリスクを軽減しつつ、安全に作業を遂行することができた。このほか、高所作業車を2台用いたことで作業時間の短縮及び作業の効率化を図れた。また、作業範囲を網羅できる適切な機種を選定したことで、現場作業のコスト縮減にも寄与した。

## 令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

県土整備事務所長表彰

## 業務の概要

業務名	橋向五戸線橋梁架替（轟木橋）予備設計業務委託		
受注者名	パシフィックコンサルタンツ 株式会社		
業務箇所	八戸市大字市川町 地内	委託料	12,716,000円
履行期間	令和6年4月25日～令和7年3月25日	成績評定点	84点
完成年月日	令和7年3月19日	推薦公所	青森県三八県土整備事務所
管理技術者	石井 一人	総括調査員	相馬 基
業務概要	道路予備設計1式 橋梁予備設計1式	主任調査員	葛西 孝人
		調査員	藤森 直人

## 推薦理由

本業務は、二級河川五戸川に架かる主要地方道橋向五戸線「轟木橋」の架替事業に伴い、橋梁及び道路の予備設計を実施したものである。河川左岸側の民地及び公共施設や河川との交差角を考慮した架替ルートと比較検討を実施し、決定した道路平面及び縦断線形に対して、厳しい交差条件を満足するねじり剛性や必要な主桁高を確保した変断面の主桁構造となる上部構造形式を提案した。なお、橋梁予備設計は河川橋に想定されるリスクや維持管理等を踏まえ、本橋の強化すべき機能の明確化を図り、橋梁の設計基本コンセプトを立案し、橋梁計画を進めた。また、BIM/CIMを活用した架橋ルートの比較及び構造景観の確認を実施した。

以上、「特筆すべき技術提案があったもの」及び「難易度が高い業務に対し優れた技術力を発揮したものの」に該当することから、青森県県土整備部優良建設関連業務に推薦するものである。

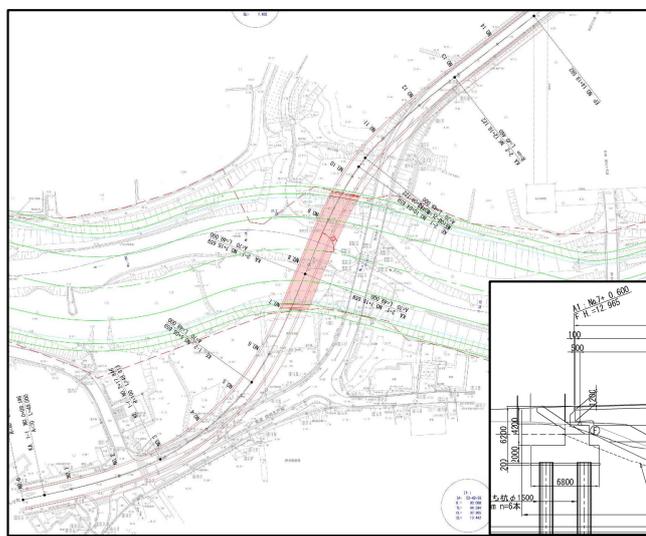
## 写真・図面等



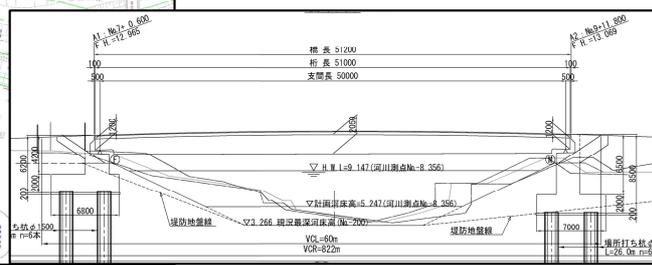
轟木橋 正面全景



轟木橋 側面全景



計画平面図



橋梁一般図

## 受賞コメント

この度は、三八県土整備事務所長表彰を賜り、誠にありがとうございます。

本業務は河川橋における道路及び橋梁の予備設計業務であり、架橋位置の状況から対象橋梁に想定されるリスク等を考慮し、道路や橋梁に対して強化すべき機能の明確化を図り、設計の基本コンセプトを立案及びこれに基づく道路及び橋梁の予備設計を実施し、その結果をBIM/CIMの活用により視覚的な確認も合わせて行いました。

今回の受賞を励みとし、これからも一層の研鑽を重ね、青森県の社会資本整備へ貢献できるよう精進して参ります。今後ご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

東北支社長  
伊藤 弘明管理技術者  
石井 一人

# 令和7年度 青森県県土整備部優良建設関連業務表彰

業務名

橋向五戸線橋梁架替（轟木橋）予備設計業務委託

受注者名

パシフィックコンサルタンツ 株式会社

## 推薦業務及び受注者の概要

以下の欠格要件について

■該当しない □該当する

- 受注者が青森県建設業者等指名停止要領に基づく指名停止又は文書注意を令和6年7月8日以降に受けた、または受ける予定がある
- その他表彰にふさわしくない事象がある

## その他説明資料

### □ 橋梁計画コンセプト

#### 橋梁計画における基本方針

##### 1-1. はじめに

「轟木橋」に対する橋梁計画の実施にあたり、架橋位置状況及び橋梁計画時の前提条件を確認し、橋梁構造物として特に強化すべき機能を明確にすることが必要である。したがって、ここでは諸事項を考慮したうえで、橋梁計画におけるコンセプトを示す。

##### 1-2. 架橋位置の特徴と橋梁計画上の留意点

「轟木橋」の架橋位置の特徴とそれに対する橋梁計画上の留意点は下記のとおりである。

- ◆ 河川橋 → 河川条件による制約
- ◆ 斜橋かつ曲線橋 → 道路条件による制約
- ◆ 軟弱な中間層と深い支持層 → 地盤条件による制約
- ◆ 積雪寒冷地 → 環境条件による制約

##### 1-3. 橋梁計画の前提条件とコンセプト設定

「轟木橋」の橋梁計画にあたっての前提条件に基づき、コンセプトを下記のように設定する。

- ◆ 斜橋かつ曲線橋に対する構造安全性 → 高いねじり剛性
- ◆ 堤外地部における維持管理の軽減 → 単径間橋梁（ピアレス橋梁）
- ◆ 洪水時の流下阻害及び洗堀の軽減 → 桁下余裕高及び根入れ深さ

##### 1-4. 特に強化すべき機能

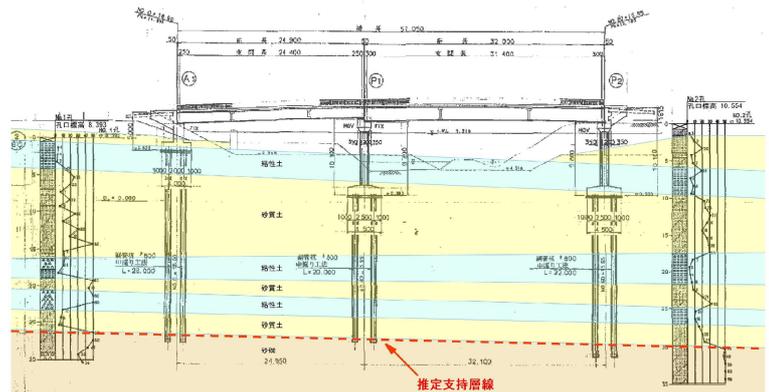
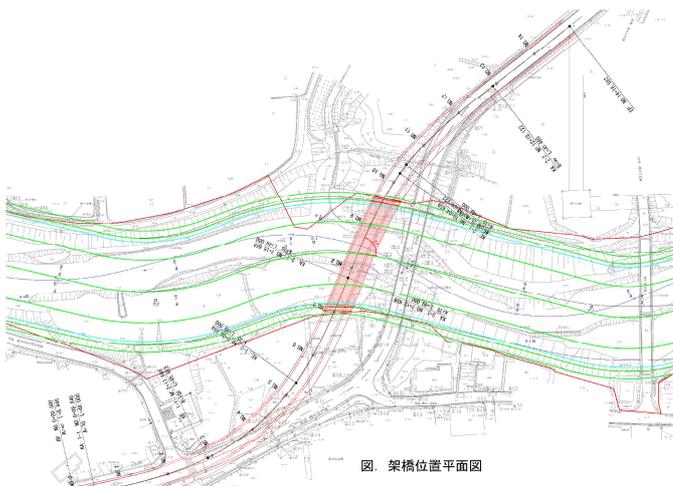
設定したコンセプトに基づき「轟木橋」の橋梁計画にあたり、特に強化が必要と考えられる機能は下記のとおりである。

- ◆ 経済性（基本） → 最優先事項
- ◆ 構造安全性 → 閉断面となる主桁形状の採用（箱桁の採用）
- ◆ 維持管理性 → 堤外地部における維持管理を極力回避
- ◆ 災害時健全性 → 流下阻害による破堤、溢水等の影響を極力回避
- ◆ 復旧性 → 災害後の修復必要箇所を堤内地部に限定

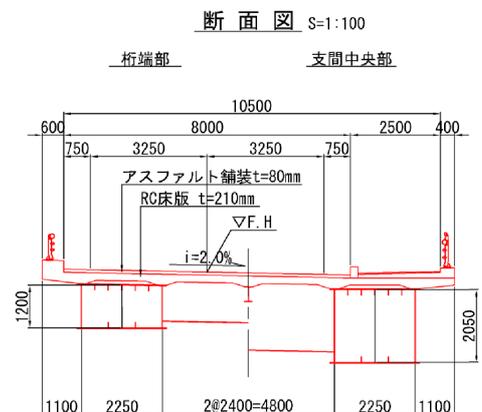
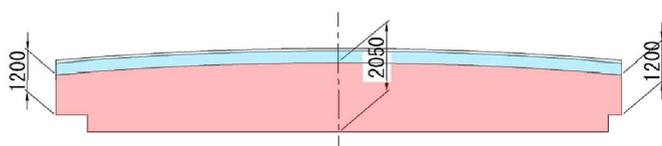
##### 1-5. 橋梁計画におけるコンセプト

前項までの事項に基づき、「轟木橋」の橋梁計画におけるコンセプトを下記のとおりとする。

※ 前提条件の合致する構造を採用することにより、構造安全性、維持管理性及び復旧性の向上を同時に図ることを可能とし、損傷想定箇所が少なく、**当時の維持管理性に優れ、災害時の影響を極力回避し、かつ、復旧も容易な橋梁**とする。



### □ 変断面主桁構造



□ BIM/CIMの活用

現況鳥瞰〔上流側より〕

至 橋向



現況計画合成〔上流側より〕

至 橋向



完成鳥瞰〔上流側より〕

至 橋向



鳥瞰〔現況計画合成〕

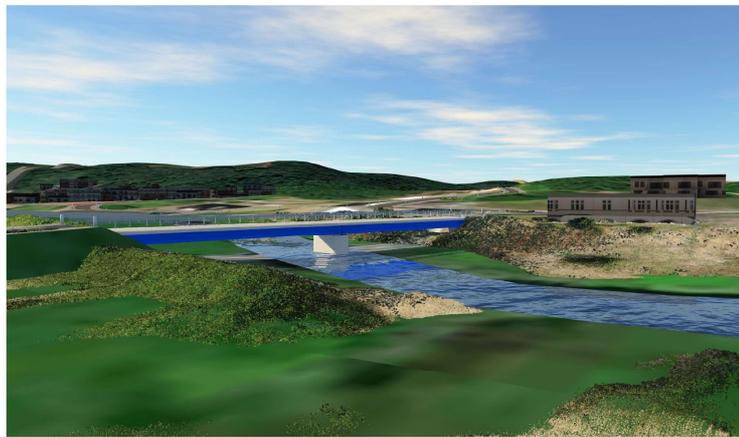
至 五戸



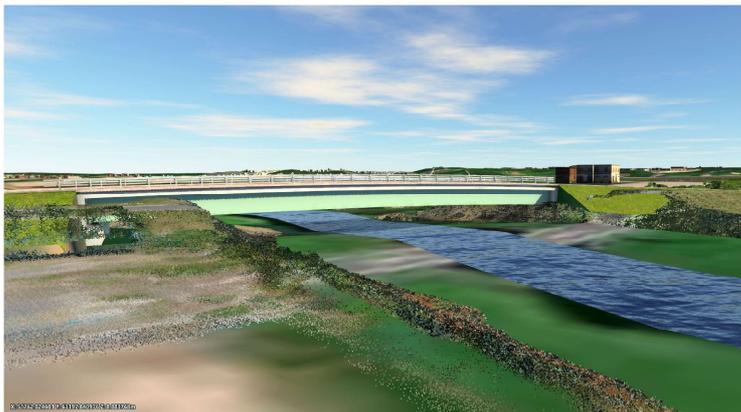
現況〔左岸上流より〕



現況〔右岸下流より〕



完成〔左岸上流より〕



完成〔右岸下流より〕

